

	島根大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	医学部看護学科（第1年次：60名、第3年次：10名） 医学系研究科看護学専攻（M：12名）
沿革・設置目的	<p>島根医科大学医学部が設置された後、平成11年、看護学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部看護学科が設置された。</p> <p>昭和50（1975年） 島根医科大学医学部設置 <u>平成11（1999年） 医学部看護学科設置</u> 平成15（2003年） 大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置 平成15（2003年） 島根大学との統合により島根大学医学部設置 平成16（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 島根大学の理念等に基づき、科学的判断力と問題解決力、地域の保健医療への高い使命感と海外にも開かれた視野を備え、継続的且つ包括的な保健医療福祉サービスを提供できる能力を有する、看護学の発展に寄与しうる看護専門職を養成する。 ○ 島根県唯一の看護学系大学院として、看護系大学の教員、研究能力を持ち看護の質向上をマネジメントできる高度看護実践者・高度看護管理者・教育研究者等、地域の保健医療分野におけるリーダーを育成するとともに、看護学研究をさらに推進する。 ○ 離島や広範な中山間地域を抱え、高齢化が進行している島根県において、専門職としての成長を支援する医療職者の教育方法の開発・研究や、理工系分野・医学科・行政等との連携による高齢者看護支援に関する研究等を推進し、看護の質の向上に寄与するとともに、地域・社会の課題解決に貢献する。